緑のカーテン作り

つる性の植物を利用した緑のカーテンは、日よけ効果と冷却効果で夏の暑さ対策として人気があります。ＪＡ女性部藤里支部とＪＡ職員が６月４日、藤里支店で緑のカーテン作りを行いました。女性部員８名が参加しゴーヤを植えていきました。藤里支部では支店に花を寄付するなど、美化運動にも力を入れています。

また、女性部二ツ井支部では６月６日に二ツ井支店で行い、女性部員11名とＪＡ職員が参加し、ゴーヤやペチュニアの花苗を丁寧に植えていきました。支店の前や花壇は、色とりどりの花で鮮やかになりました。夏になると、支店の前には、目にも優しく涼しげな緑のカーテンができる予定です。

フレッシュ活動紹介

藤里の「フレッシュたんぽぽ部会」は５月30日、開発センターで後藤はる子先生の指導のもと寄せ植え講習会を行いました。はじめに花の育ち方を教えてもらい、その後、数種類の花を植えていきました。今年で11回目の寄せ植えということで、参加者は慣れた手つきで植えていきました。

また、７月４日には能代の「フレッシュミセス部会」が部長の大塚伸子さんの自宅で寄せ植え講習会を行いました。去年初めて開催し、大好評でしたので今年も開催することになりました。先生の話を良く聞きながら、丁寧に部員の方々は植えていきました。

今年度は、合同研修旅行やカラーセラピー講習などをフレッシュでは計画しており、会員相互の交流や意見交換の場を増やしていきたいと考えています。